

平成 31 年度		1 学年		社会 A	
目標	<p><日本地理></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の読み方、使い方、地図記号を学び、活用法を身につける。 ・埼玉県をはじめとする 47 都道府県についての知識を深める。 ・公害や災害についての知識を深める。 				
前期目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の見方を身につける。 ・日本の各地域の自然や生活の様子、産業や伝統を知る。 	前期評価の観点	学習した都道府県を地図上で見つけることができる。		
			地図記号、縮尺、方位記号の意味を理解できる。		
			その地方の特徴に興味・関心を持つことができる。		
月	前期学習内容		時数	キャリア教育の視点	
4 月	<ul style="list-style-type: none"> ○ガイダンス ・授業の説明と地理テスト（都道府県と地図記号） ○地図の使い方 ・地図記号、方位、縮尺について 		2	<ul style="list-style-type: none"> ・地図の見方を知り、自分が生活する地域を地図上で重ね合わせて考えることができる。 ・地図を見て目的地に向えたり、自分の現在地を理解したり、生活に活かすことができる。 	
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ○関東地方を知ろう ・関東の各都県の位置、面積と人口、産業、交通について学ぶ。 		4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・自分の生活する地域と周辺地域の位置関係や交通機関のつながりを考えることができる。 ・様々な産業の種類や内容、課題などについて知ることができる。 	
6 月	<ul style="list-style-type: none"> ○北海道地方を知ろう 		3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・地域の特産物や伝統・文化へ関心を持つことができる。 ・様々な産業の種類や内容、課題などについて知ることができる。 	
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ○東北地方を知ろう ・東北の各県の位置、伝統や文化、災害と復興について学ぶ。 		3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・地域の特色ある伝統や文化を知り、大切にすることができる。 ・被災時の様子と復旧・復興の現状を知り、同じ国の一員として地域づくりや防災意識を高めることができる。 	
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ○中部地方を知ろう ・中部の各県の位置、気候や地形の特徴と産業の関係について学ぶ。 		2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・様々な産業の種類や内容、気候や地形との関係などについて知ることができる。 ・地域が抱える課題や将来像について考えることができる。 	

後期 目標	<ul style="list-style-type: none"> 日本の各地域の自然や生活の様子、産業や伝統を知る。 公害や災害など環境問題について知る。 各地域の特色について理解を深める。 	後期 評価 の 観点	学習した都道府県を地図上で見つけることができる。
			その地方の特徴に興味・関心を持つことができる。
			公害や災害など、日本が抱える環境問題について知ることができる。
月	後期学習内容	時数	キャリア教育の視点
10月	<ul style="list-style-type: none"> ○近畿地方を知ろう ・近畿の各都県の位置、産業、交通、観光について学ぶ。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・近畿の主要都市や観光地について知り、産業や交通の広がりに関連付けて考えることができる。 ・地域の特産物や伝統・文化へ関心を持つことができる。
11月	<ul style="list-style-type: none"> ○中国・四国地方を知ろう ・中国・四国の各都県の位置、人口の変化と過疎化について学ぶ。 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・地理的特徴による産業の発達と人口の変化を学び、過疎地の存在と生活について知る。
12月	<ul style="list-style-type: none"> ○九州地方を知ろう ・九州の各県の位置、自然の特徴、災害、産業について学ぶ。 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・自然災害について知り、災害と向き合いながら生活する様子を学習し自分たちの生活に生かすことができる。 ・様々な産業の種類や内容、課題などについて知ることができる。
1月	<ul style="list-style-type: none"> ○沖縄について知ろう 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の特色に合った人々の生活の様子に目を向けることができる。 ・沖縄の産業や観光について知り、気候や地形などと関連づけて、考えることができる。 ・地域の特産物や伝統文化へ関心を持つことができる。
2月	<ul style="list-style-type: none"> ○公害、災害、ハザードマップ 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちがとりまく環境問題について知ることができる。 ・ハザードマップについて知り、被災した時に活用することができる。
3月	<ul style="list-style-type: none"> ○アジアについて知ろう 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・世界にはどのような国が広がっているのか知ることができる。 ・日本とアジア圏のつながりや人々の暮らしを知ることができる。 ・世界で起きる様々な出来事を空間的にイメージすることができる。
年間予定時数			28